

# トリゲモ

*Najas minor* All.  
トチカガミ科

【福井県カテゴリー】新：県域絶滅危惧Ⅰ類 旧：—

【環境省カテゴリー】絶滅危惧Ⅱ類

## 選定理由

2007年に若狭町の1か所で確認された。生育地は水が溜まった小さな凹地で埋め立てられる可能性もあり、絶滅が危惧される。

## 分 布

本州～琉球に分布し、県内では若狭町の1地点のみで確認されている。

## 種の特徴

一年生の沈水植物。茎は長さ約30cmで分枝する。葉は長さ1～2cmで対生する。雌雄同株で、花期は7～9月。

## 生育を脅かす要因

確認されている生育地は、狭小な水域であるため、埋立や遷移の進行等により消失する恐れがある。

## 参考文献

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
	○																

# セキショウモ

*Vallisneria natans* (Lour.) H.Hara  
トチカガミ科

【福井県カテゴリー】新：県域絶滅危惧Ⅰ類 旧：県域絶滅危惧Ⅰ類

【環境省カテゴリー】—

## 選定理由

確認された地点が少ない上に、開発による生育環境の消失や、水質悪化等により激減している。

## 分 布

北海道～九州に分布し、県内では奥越から嶺南にかけての数地点で採集例がある。

## 種の特徴

池や小川に生える多年生の沈水植物。葉は線形で長さ30～70cm、根生して株になる。花期は8～10月、雄花の花柄が切れて水面に浮き上がる。

## 生育を脅かす要因

湿地開発、水質汚濁。

## 参考文献

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
	○				○			○								○	

# ホロムイソウ

*Scheuchzeria palustris* L.  
ホロムイソウ科

【福井県カテゴリー】新：県域絶滅危惧Ⅰ類 旧：県域絶滅危惧Ⅰ類

【環境省カテゴリー】—

## 選定理由

県内では稀産種で、現在知られている生育地は1地区のみである。

## 分 布

北海道～本州（京都府以北）に分布。県内では嶺北地方の一部で確認されている。

## 種の特徴

湿原に生える多年草。根茎は硬くミズゴケの中を横に這い、節から葉を束生する。葉は直立し細くて硬く、長さ10～30cm、先端に排水孔があり、基部に葉鞘と葉舌がある。夏に高さ10～20cmの花茎を直立し、数個の葉を互生に付け、上部の葉腋に花を付ける。

## 生育を脅かす要因

生育地である湿地の開発等による生育環境の消失や悪化のほか、産地が限られていることによる。

参考文献 佐竹義輔ほか（1982a）、福井県自然保護課編（2004）、福井県植物研究会（1998）、若杉孝生（2008）

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
																○	